

科目名		授業形態	担当教員名	
医療情報学Ⅰ		講義	武川 公	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
すべてのものがデジタル化される時代を迎えている。医療の現場においてもまた然りである。そこで講義では、まずPCの働きについて、次にデジタル通信について、最後にインターネットの技術について学ぶ。				
授業の到達目標				
医療現場においてはパソコンの基本的な働きについての理解は常識であるので、その働きについてまず学習する。次に、今日最も重要な技術となっているデジタル通信の技術とそれを応用したインターネットの技術を学ぶ。				
授業計画				
回	内容			
1	CPUとRAM			
2	CPUの演算			
3	OSの働き			
4	ビットとバイト			
5	2進数の計算			
6	画像の情報量			
7	情報の速度bps			
8	データの区切り			
9	変調の技術			
10	AD変換と量子化誤差			
11	サンプリングの定理			
12	インターネットの歴史			
13	IPアドレスとサブネットマスク			
14	TCP/IPの仕組み			
15	ルータの働き			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	医療情報学の基礎を理解しているか確認をする		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				